

◆VISION(実現したい未来)

学校教育目標
一人一人の思いを大切にし、豊かに生きる力を育てる

めざす学校像【共に学び、共に育つ学校～信頼・協力・感動～】
・世界一最も笑顔があふれた幸せ【最幸】な学校
・心がワクワクする学校
・子どもから学び、保護者と学び、地域と共に歩む学校
・(各職員記入)

めざす職員像【和(協働)=笑+話+輪】
・【和】一人ひとりの強みと弱みを尊重(協働)する職員
・【笑】仕事は楽しく(笑顔)する職員
・【話】対話を大切に(対話)する職員
・【輪】チームで業務を推進(チーム)する職員
・(各職員記入)

何ができるようになるか(学校教育の基本)
・自分の思いを何らかの形で相手に伝える
・自分から主体的に取り組む
・学んだことを社会生活に活かす
・(各職員記入)

何が身についたか(学校評価を通じた学習指導の改善)
・学習活動の振り返りの充実(自己評価及び他者評価)
・個別の教育支援計画、個別の指導計画(通知表)
・学校評価等における自己評価(教職員、保護者等)
・(各職員記入)

児童・生徒の実態
・知的に障がいのある児童生徒
・身体障がい等、併せもつ児童生徒
・社会生活経験や体験が少ない児童生徒
・コミュニケーションを指導目標にしている児童生徒
・(各職員記入)

児童生徒の発達支援
キャリア教育
・(各職員記入)

めざす児童・生徒像【みずから・よろこび・つたえあい】
・挨拶、返事、お礼が色々な形でできる児童生徒
・自分の思いを何らかの形で相手に伝える児童生徒
・自分から主体的に取り組む児童生徒
・学んだことを社会生活に活かす児童生徒
・(各職員記入)

何を学ぶか(教育課程の編成)
・各教科の関連性をもたせた教科の系統的・横断的指導計画
・キャリア発達を意識し、12年(6+3+3)を見通した指導計画
・教科等合わせた指導、総合的な学習【探求】、自立活動、特別な教科道徳
・次期学習指導要領 論点整理
・(各職員記入)

どのように学ぶか(教育課程の実施)
・卒業後の社会生活に活かすための基礎・基本の習得
・主体的対話的で深い学び
・交流及び共同学習
・地学協働
・(各職員記入)

実施するために何が必要か(指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働)
・一校三校舎体制の強化及び関係機関との連携・協働
・地域との接点をもった交流及び共同学習
・地域資源を活用した体験的、問題解決的な学習活動の積極的な行動
・外部からの評価を取り入れた教育課程の編成の視点
・(各職員記入)

◆SLOGAN(合言葉)
SDGsの視点

星置「笑育最幸」
笑顔の教職員が笑顔の子どもを育てる

マルチトリートメント
リスペクト

◆MISSION
(日々果たすべき使命)

見えて 聴こえて 風通しのいい
網戸張りの学校経営をめざす

『双方向性のある対話と行動を意識し、教職員一人ひとりの強みと弱みを尊重し、連動して課題解決を図る』

【命】
命、防災、防犯の教育
・多様性、人権尊重の徹底
・自然災害、防犯等の教育の充実
・正しい情報教育の推進
・食物アレルギー等情報共有

【環境】
安全・安心な人的、物的空間
・学部間一体の横断的系統的指導
・コンプライアンスの意識徹底
・学習環境の整理整頓清掃
・地域を含めた教場の拡大

【夢】
キャリア教育の推進
・地域保幼小中高とC○の連携
・計画的・系統的な進路指導
・交流及び共同学習の推進
・CSの推進及び深化

【挑戦】
人間力の向上
・教務と研究及び研修の連携
・AI、DX、ICTの研修、整備
・情報発信のスピード化
・人材育成及びOJTの強化

サーバントリーダーシップで教職員をバックアップする管理職

◆VALUE(考動指針)
1 私たちは、全ての命を最優先にした行動をします。(安全第一)
2 私たちは、生徒の未来のために、長期的な視点で学習を展開します。(学習保障)
3 私たちは、家族を思い、社会に胸を張れる仕事をします。(働き方改革)

(網戸張りの学校経営とは)ガラス張りのように「見える(透明性)」のある学校経営ではなく、教職員一人ひとりのアンテナを高く保ち、風(外部からの意見や情報等)を瞬時にキャッチし、それに対して迅速に対応する予測と備えが必要である。そのためには、学校のスタンスを明確にして情報を行き来させながら教職員一人ひとりが学校経営に参画し、組織として風をコントロールして日々の教育実践を積み上げていく『瞬発力』が求められている。
学校は『生きている』。人・もの・金そして情報発信や情報収集で良くも悪くもなる。だからこそ教職員一人ひとりが双方向性のある『対話と行動』を意識して連動し、見えて 聴こえて 風通しのいい『網戸張りの学校経営』をめざすことが、これからの次代に求められる学校のスタンダードと私は確信している。